

# 西横浜国際総合病院

## リハビリテーション部の紹介

### “にしよこ”のある地域

アクセス良好.横浜の郊外,湘南エリアの直上.住みやすい街です.

### “にしよこ”ってどんな病院?

188床の地域密着,急性期の多機能な総合病院です.運動器・脳血管・内部疾患を中心に急性期から生活期までの幅広いリハを提供しています.

その方の想いを尊重し「その方らしく」あることの実現のために私たちは、ともにつきつめて,かながえぬくよう努めます.

### リハ部の動きと教育体制

対象者と共に！ 外部研修・内部での卒後教育体制を整えています.  
「みんな」で考え最善のリハビリテーションを提供します.

かながえぬく  
ともに  
つきつめて



# 急性期から在宅まで、 シームレスなサービスの提供により地域へ貢献します。

地域に開かれた病院として自院の理念に基づき、高度・良質の医療サービスを提供するため“保健・医療・福祉の連携”をモットーに、緑に恵まれた丘陵地に誕生しました。生命の尊重と人間愛を基本とし、医療水準向上と専門的倫理的医療を提供するため、高度医療機器の導入と優秀なスタッフの充足、組織的サービス機構の整備に努めています。今後の目標は、急性期医療施設としての役割を中心とした居宅介護療養と施設介護、すなわち、保健・医療・福祉サービスの総合的・一体的提供にあります。

信頼される安心を、社会へ。



セコム訪問看護ステーション

宮城県/千葉県/埼玉県/東京都/  
神奈川県/愛知県/大阪府/兵庫県

北海道



手稻溪仁会病院



札幌西円山病院



定山溪病院



札幌溪仁会リハビリ  
テーション病院

東京



久我山病院



初台リハビリ  
テーション病院



荻窪病院



成城リハケア病院

大阪/  
兵庫



友愛会病院



ペリタス病院



神戸海星病院

インド



SAKURA WORLD  
HOSPITAL

神奈川



鶴巻温泉病院



横浜新緑総合病院



西横浜国際総合病院

千葉



千葉中央メディカル  
センター



セコムメディック病院



新東京病院



船橋市立リハビリ  
テーション病院



総泉病院



千葉メディカル  
センター



セコム提携病院 神奈川ブロック 2019年度合同入職式  
医療法人社団 三喜会 医療法人 横浜博明会





## 本当に住みやすい街 ランキング全国第5位

ARUHIは、同社データを基に住宅専門家が厳選した1都3県の“本当に住みやすい街”TOP10を発表する「ARUHI presents 本当に住みやすい街大賞」を開催し... データを基に、住環境・交通便利・教育環境・コストパフォーマンス・発展性の5つの基準を設定し、住宅や不動産の専門家が参画する選定委員会による公平な審査のもと“本当に住みやすい街”を選定した。それによると、ランキング1位を獲得したのは「南阿佐ヶ谷」（丸の内線）... 東京都以外の県では4位に埼玉県「三郷中央」（つくばエクスプレス）、5位に神奈川県「戸塚」（JR）...

5 戸塚 (JR)

総合評価	★★★★★	横浜市内でも最大規模の再開発により、住みやすく先進的な街
利便性	★★★★★	
住環境	★★★★★	
交通の利便性	★★★★★	
コストパフォーマンス	★★★★★	
教育・文化環境	★★★★★	

この街の魅力はこちら！



# リハビリテーション部

ポリシー

安全安心で質の高い  
リハサービスを提供する

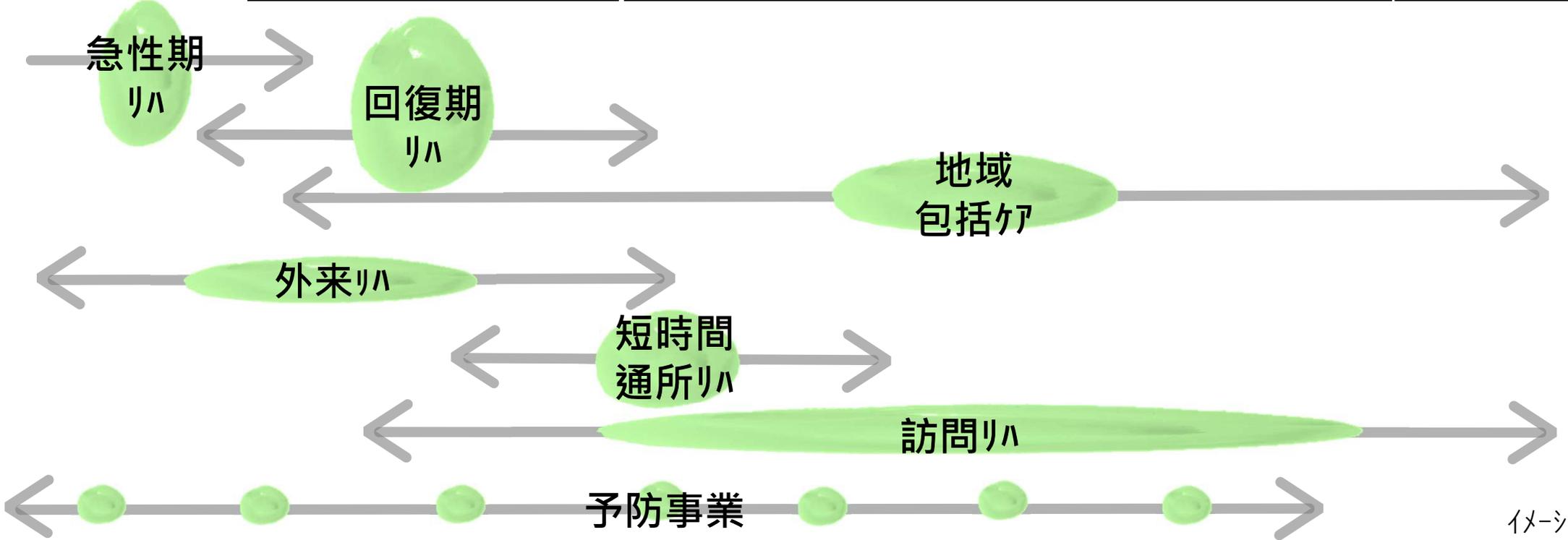


- 一、根拠 70ミント 暮らしを考慮アプローチ
- 二、目の前の対象者と全力で向き合い期待に応えよう
- 三、学び育み合い チームで課題解決をしよう
- 四、職業人として自律し心身ともに健康でいよう

ポリシーを実現させるために4つの行動目標を設定しています。

急性期から終末期までのリハビリテーションを提供しています

<p>急性期</p> <p>急性期 病棟(110)</p>	<p>亜急性期</p> <p>回復期リハ病棟(41) 地域包括ケア病棟(37)</p>	<p>慢性期・生活期</p> <p>外来 訪問診療 嘱託医 ケアマネジメント 各種訪問サービス インフォーマルサービス</p> <p>自宅 有料老人ホーム・サービス付高齢者向け住宅 グループホーム・小規模多機能施設 特別養護老人ホーム・介護老人保健施設</p>	<p>終末期</p>
-----------------------------------	---	--	------------



# リハビリテーション部 スタッフ (令和2年4月)

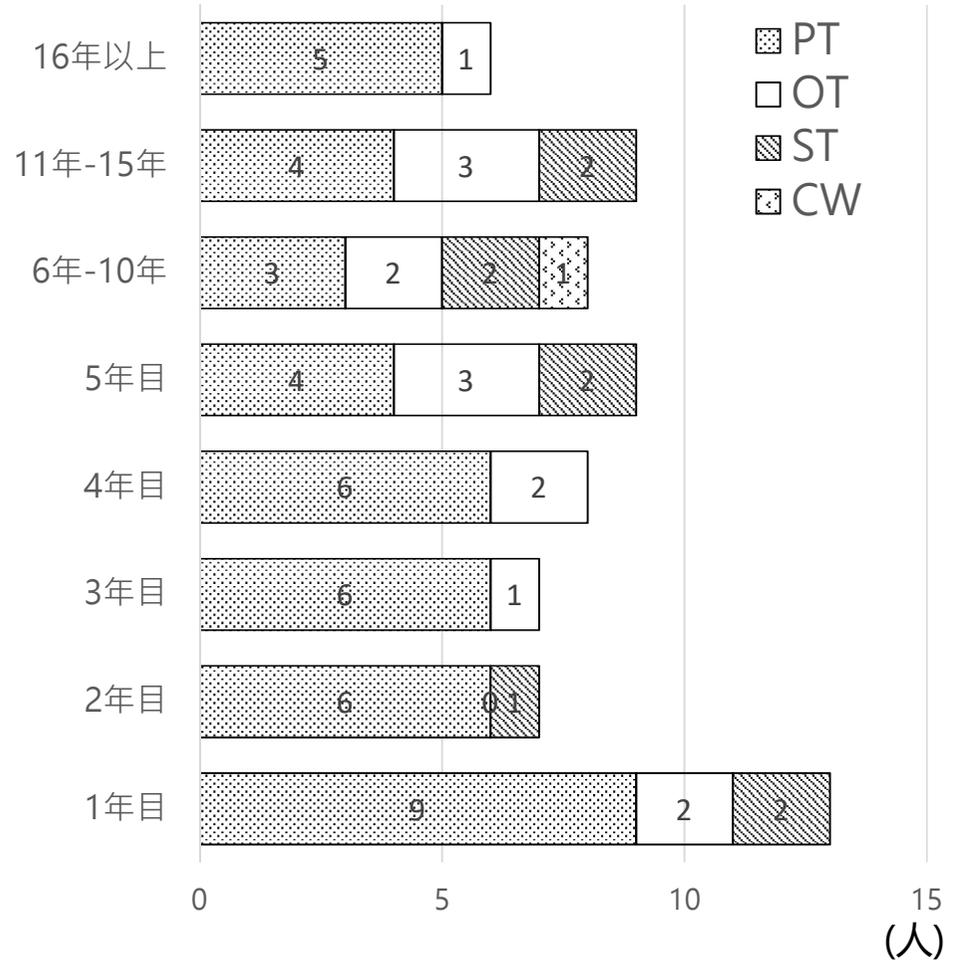
## 配置

主たる配属先を示す

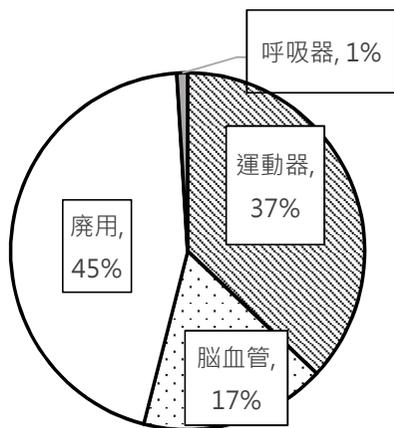
	病床数	P T	O T	S T	介護 福祉士	ｸﾗｰｸ	計
回復期リハ	41	21	7	6	0	0	34
急性期	110	10	0	0	0	0	10
地域包括ケア	37	3	1	0	0	0	4
外来・通所	-	2	1	0	1	2.5	6.5
訪問	-	4	1	0	0	0.5	5.5
訪問看護ST	-	1	0	0	0	0	1
職能リーダー	-	2	1	1	0	0	4
管理	-	2	0	0	0	0	2
産休・育休	-	1	2	0	0	0	3
計	188	46	13	7	1	3	70

## 経験年数

n=70



# 急性期

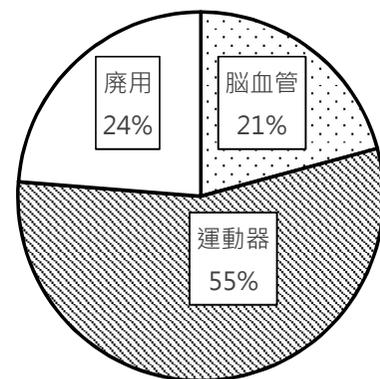


治療と並行し,早期より積極的なリハを提供しています(必要な方には365日体制).人工関節置換術を主体とした整形外科疾患では,術前介入.廃用候群や内部疾患においては,リスク管理のもと,嚥下をはじめとし

たスクリーニング,廃用予防,早期機能回復および生活行為の再獲得を目指して介入しています.在院日数が短く,転床や自宅退院の方が多いため,きめ細やかなフォローアップにも努めています.

# 地域包括ケア病棟

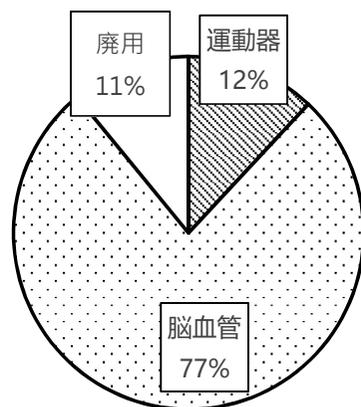
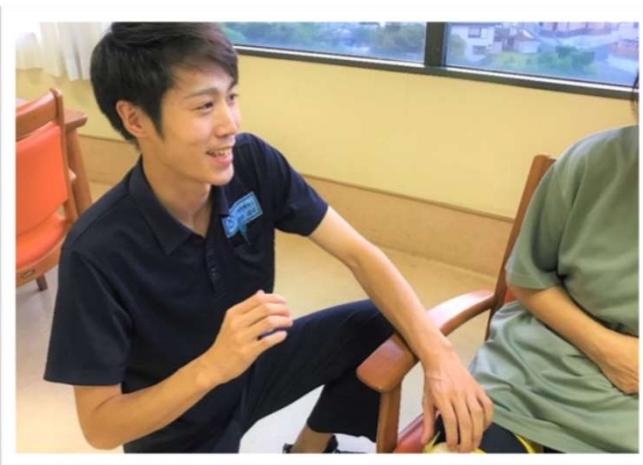
当該地域に特に直結した病棟として,入院から在宅への円滑な結びつけ,安定した在宅生活を支援しています.急性期のフォローアップや,在宅生活されている方のレスパイトケア,リハのための短期入院など多様な役割を持っています.個別的リハビリの他,生活課題に合わせ柔軟な時間帯・場所でサービスを提供しています.



# 回復期

入院患者さんに,チューブなし,抑制なし,寝食清潔を分離を徹底しています.多職種で協働し,退院後の生活を想定して,入院日の早期評価から,365日集中的なリハを提供します.その他,生活行為の獲得に向け,療法士も通常のリハに加えて,食事・排泄・更衣などの基本的なケアに参画し,実生活場面で評価・行為の練習を行っています.

急性期病棟による全身管理や退院後の院内の在宅医療・在宅リハを含む介護サービスのサポートは強みです.



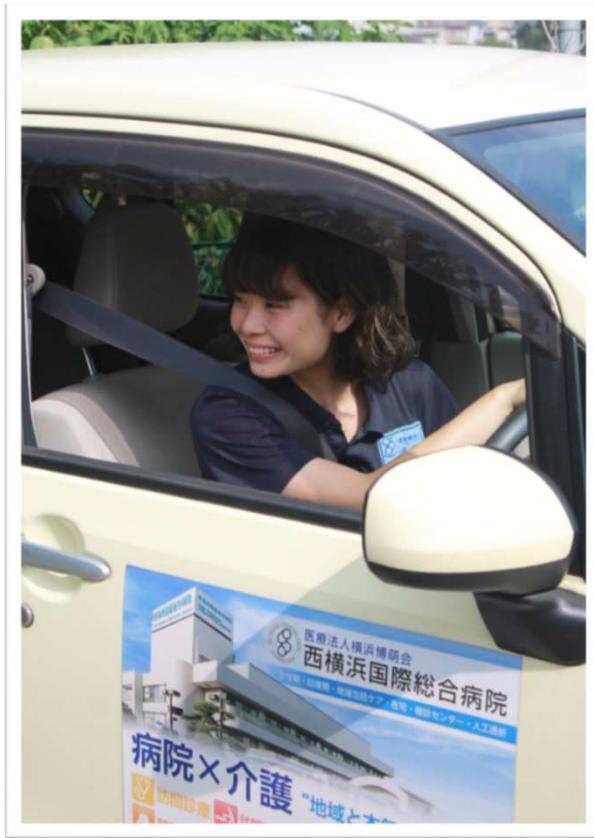
# 外来リハ・通所リハ



医療保険(外来)ならびに介護保険(通所)を用いて,退院後にも継ぎ目が無いようフォローアップに努めております.

外来リハでは,継続的な治療を中心として,PT・OT・STともサービスを提供しています.通所リハは,1クール80分の少人数制の短時間通所のみとして,社会参加を目指したサービス提供しています.

# 訪問リハ



当院の有する在宅支援チームの一員として、包括的なサービスを提供し、安定した在宅生活の維持、さらなる改善のために柔軟に支援しています。

地域からのご要望はもちろんですが、急性期病棟・回復期リハ病棟・地域包括ケア病棟を退院される患者さんに入院中からかわり、退院早期から集中的に課題を解決するよう努めています。

また、訪問診療部門のバックアップにより、医療依存度の高いご利用者、終末期の方々へのサービスも提供しています。

# 予防・地域支援



地域の皆さまを対象として、リハの視点から、健康・医療・介護など幅広く、啓発活動や自主グループの地域支援活動などを行っています。

院内では、糖尿病教室や自立支援法による装具や義足の作製を行っています。



理学療法部門では、横浜市介護予防事業の基幹病院としての活動もしています。

# リハビリテーション室



# PT



対象者の能力を最大限に発揮して頂くよう各種装具や免荷歩行補助装置を用いて、立位・歩行などの運動を積極的に行っています。また、シーティング、レッドコードによるアプローチに注力しています。寝たきりの予防から健康増進まで、対象の幅が広い理学療法ですが、どの方にも最善のサービスが提供できるよう体制を整えています。

# OT



対象者が「その人らしくあること」を目標として、近くで寄り添い、共に考え、暮らしや役割の再獲得に重きを置き取り組んでいます。

実際の生活を想定し、日常生活活動や家事動作の練習、余暇活動の支援、自宅環境の調整、職業評価などを柔軟性を持ち、行っています。

# ST



ことばや認知、嚥下の状態が低下した方に対し、その方のコミュニケーションや食べることの能力が最大限に発揮され、今後の生活が豊かになるよう根気よく継続的に支援していきます。嚥下障害に対しては、早期から(スクリーニングや食形態の検討、練習など)積極的に介入しています。

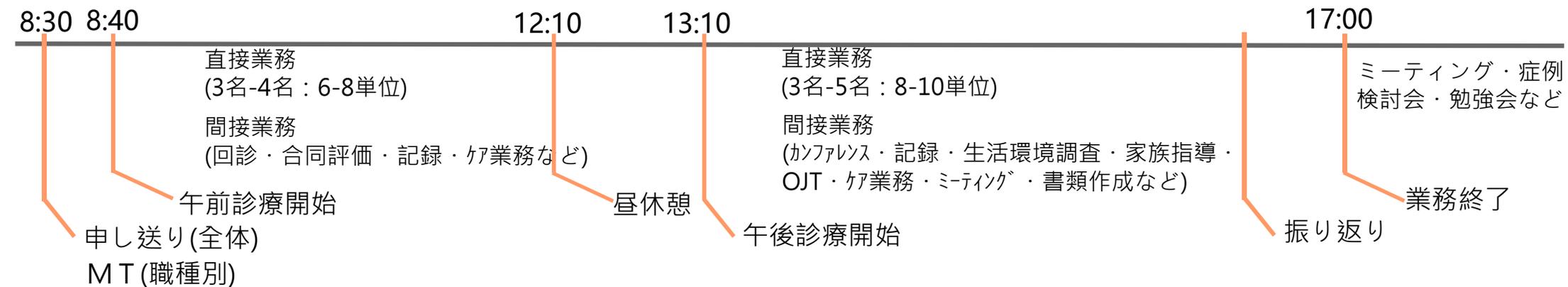
また、多職種でのチーム活動(誤嚥性肺炎予防対策・栄養サポート・呼吸療法ケア)でも活躍しています。



# 勤務イメージ

1. 1日7.5時間の勤務.直接業務は,最大18単位,間接業務3単位としています.
2. 超過勤務時間は,12-15時間程度 / 月.余暇時間・学習時間の取得を推奨しています.17時半-18時前には業務は終了しています.
3. 回復期リハ病棟・急性期(一部)は365日.他部署は日曜のみ休み.シフト制の勤務体制としています.
4. (年間休暇取得日数115日を,月間に割り当て,この他の休み(有休・フレックス休暇など)を加えると,10日程度 / 月の休みとなります).
5. 3回 / 月の休み希望(研修を最優先)を鑑みて勤務表を作成しています.休みを組み合わせでの休暇取得も可能です.
6. 回復期リハ病棟では,(合わせて)5回程度の,早出(7:00 - 15:30)・遅出(10:30 - 19:00)勤務があります.

## 一日の流れ



# 教育研修体制

- ・院内での研修・勉強会参加をはじめ、専門領域の学会や研修会などに、多くのスタッフが参加できるよう支援しています。
- ・新人から3年目までは特に通常業務を通しての学習機会を強化しています。また、ローテーションにより、病期や疾患など多くの経験ができるよう取り組んでいます。

具体的には

## 1 院内研修(別紙)

- (1)入職後は、2か月にわたる「新採用者初期オリエンテーション」からスタートします。
- (2)リハビリテーション・医療全般にわたる年間研修計画を立案・実施しています。

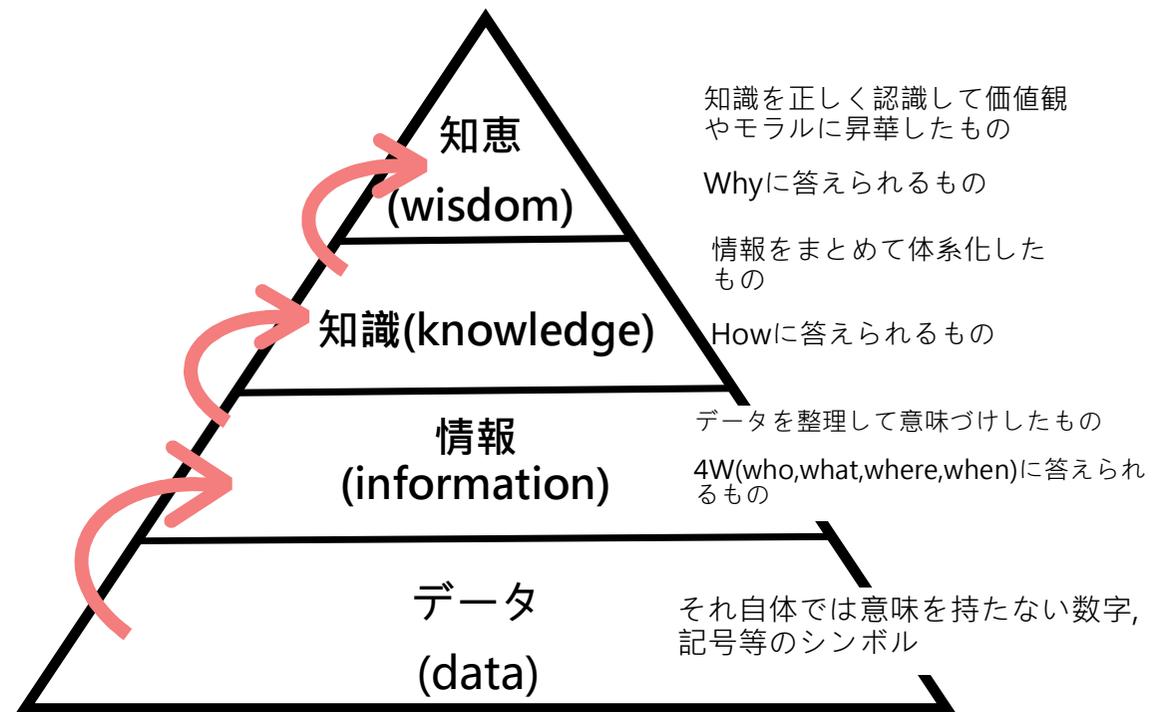
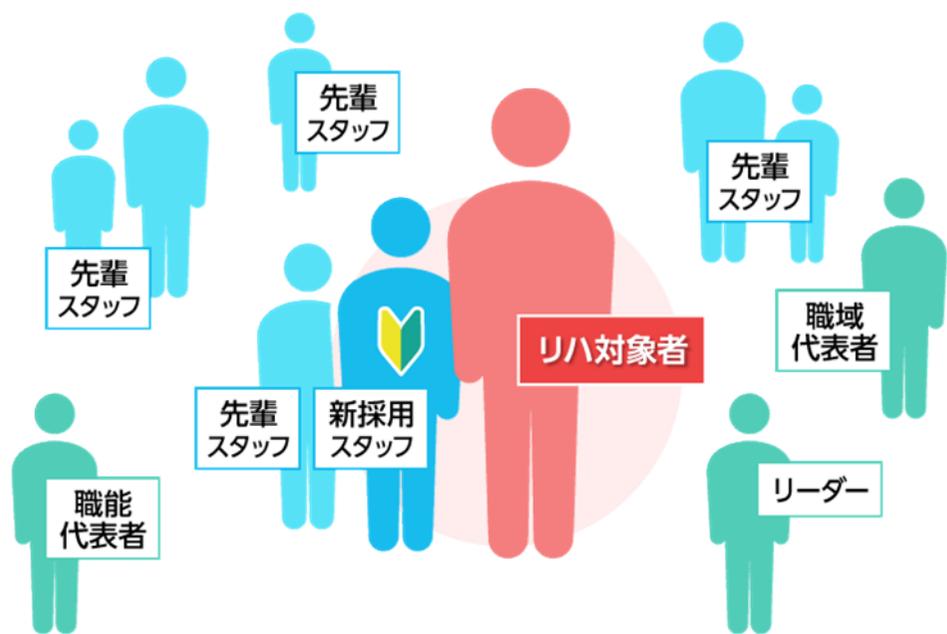
## 2 On the Job Training ( 職場で実務を通じたトレーニング )

- (1)各部署をローテーションすることでさまざまな経験をします。
- (2)ユニットでの診療体制として、メンバーが互いに補完し相談しながら、サービスを提供します。  
1事例ごと丁寧に実務上の疑問を解決し、対象者に還元します。実技トレーニングも欠かしません。

## 3 院外の学会・研修会(別紙)

- (1)希望に添うよう勤務を最大限に配慮します。
- (2)業務として位置づけ、費用の支援をします。
- (3)呼吸認定療法士や回復期セラピストマネジャー認定、進学などのキャリア支援をします。
- (4)セコム医療グループ全体での研究会・研修会への参加、シャドウワークなど、広い視野で学習できます。

# ユニットでの診療体制 DIKWモデルを用いた育成



対象者と担当セラピストのマンツーマンの関係のみでなく,ユニットで話しあい,サービスの質を担保するようにしています(新採用者に対しては,担当となる先輩を設定)。(日々のかかわりで得られる)対象者の反応をどのように解釈し,活かし,対象者に還元するかについて密に相談することができます.データをそれにとどまらず,情報,知識,知恵へとできるようにスタッフ育成に取り組んでいます.